

# 久留米大学×朝日新聞 医療フォーラム2019

# 1

# 2人に1人が『がん』になる時代に

参加無料  
定員200名

# 2

がんは日本人の死因の第1位であり、生涯に2人に1人ががんになるといわれています。今回のフォーラムでは、先端がん治療・研究に取り組む久留米大学医学部の医師と、麻木久仁子さんが登壇し、最新のがん治療と、がんへの向き合い方を紹介いたします。また、次代をになう学生が麻木さんと「がんの時代を生きる」をテーマに語りあいます。

開催日時 2019年 7月6日(土)

13:30~16:00(開場13:00)

開催場所 レソラNTT夢天神ホール  
福岡市中央区天神2-5-55



## 第1部 医療講演

### 「白血病 めざましい治療の進歩」



久留米大学医学部  
内科学講座 血液・腫瘍内科部門 教授  
長藤 宏司 医師

### 「乳がん—身近ながん、 早期発見のための正しい知識—」



久留米大学医学部  
外科学講座 乳腺外科 助教  
櫻井 早也佳 医師



久留米大生と  
『がん』について  
語ります。

タレント 麻木 久仁子さん

あさぎくにご○1962年11月12日、東京都生まれ。テレビ、ラジオ番組で司会者、コメンテーターとして活躍する他、知性派タレントとして各クイズ番組を中心にバラエティー番組へ出演。また、2010年暮れに脳梗塞を発症。さらに12年10月、11月には、両胸に発症した初期の乳がんの手術を受けた経験から、講演会や情報番組で、検診の大切さや経験したことを伝えている。18年9月14日に薬膳レシピ本「生命力を足すレシピ」(文響社)を発売。

## 第2部 ゲストトーク&パネルディスカッション

ゲストトーク 麻木久仁子さん

### 「麻木さんに聞く ～がんと向き合うには～」

パネルディスカッション

### 「麻木さんと久留米大学生が語る ～がんの時代を生きる～」

参加方法

ハガキ、WEBのいずれかで郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、参加希望人数を明記のうえ、下記までご応募ください。

【ハガキ】〒812-8511

(住所不要)朝日新聞西部本社メディアビジネス部

「2人に1人ががんになる時代に」係

【WEB】<https://que.digital.asahi.com/epost/10002422>

【申込締切】2019年6月20日(木) 必着

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。イベントの参加証の発送をもって当選のご連絡に代えさせていただきます。

※個人情報取り扱い扱い。応募いただいた個人情報朝日新聞社が取得し、イベント参加証の発送に使用いたします。本イベントの実施運営にかかわる業務以外には使用しません。



〈お問い合わせ〉

朝日新聞西部本社メディアビジネス部 「2人に1人ががんになる時代に」係 TEL092-474-2040(平日/10:00~18:00)

シンポジウム内容